



<木村 重男 (きむら しげお) >

国、地域 : カナダ・トロント
年 齢 : 72歳
現 職 : 「Ginko (銀杏) Restaurant」
オーナーシェフ
日本食普及の親善大使

○ カナダ・トロントにおける和食コミュニティの創設、維持に貢献

- ・ 1971年拓殖大学卒業後、1973年、トロント市へ移住。40年以上にわたり本格的な日本食シェフの草分け的存在として、日本食レストラン事業を継続。
- ・ カナダ日本レストラン協会(JRAC)会長として、日本食・食文化の普及に永年尽力。

1973年トロント市に移住後、1978年にSasaya Japanese Restaurant、1984年にGinko(銀杏) Restaurant、1989年にKaede Japanese Restaurant、2005年にケベック市にてGinko Restaurant Japonneを開業し、以降40年以上にわたり、日本食レストラン事業を継続している。また、2004年よりカナダ日本レストラン協会(JRAC)会長として、日本食・食文化の普及に永年尽力している。

JRACはカナダで和食や日本食材などの魅力を発信し販売を振興するために設立され、2005年カナダ政府認可以降、2019年まで毎年「和食まつり」を開催。会員の協力を得て日本食や日本酒・ビールを提供している。2018年からは愛媛県と協力関係を構築。日本の生産地とカナダの流通業者の橋渡し役となり、地方自治体を巻き込んだ、輸出促進と地方創生一体となった活動を展開している。

2016年には日本食普及の親善大使にも任命される。

2020年、カナダにおける日本食文化の普及が評価され、令和2年度外務大臣表彰を受賞。

コロナ後に経営悪化した会員レストランの相談に乗るなど、当地の日本食レストランを支える相談役として、セーフティネット機能の維持にも貢献している。